

平成 22 年度

事業報告書

平成 23 年 6 月

全国商工会議所女性会連合会

目 次

1. 組 織	2
(1) 会員および女性会等の設置状況	2
(2) 役 員	5
(3) 委員会	7
2. 会 議	8
(1) 全国大会	8
(2) 理事会	9
(3) 常任理事会	10
(4) 会長・副会長会議	11
(5) 監事会	11
(6) 委員会	11
(7) その他会議	12
3. 事 業	12
(1) 組織運営の強化	12
(2) 女性起業家の支援	14
(3) 地球温暖化問題への対応	15
(4) 教育再生への取り組みと身近な子育て応援活動の推進	15
(5) 広報活動の強化と交流の促進	15
(6) 商工会議所等の政策提言活動への参画.....	16
(7) がん・生活習慣病等の予防に関する啓発活動の支援.....	16
(8) 東日本大震災への支援.....	16

1. 組織

(1) 会員および女性会等の設置状況

は連合会設置地区
 は22年度全商女性連新入会員(1)
 は22年度に設立された女性会(2)

※女性会等は、514商工会議所のうち、429商工会議所に設置（設置率：83.5%）

※全国商工会議所女性会連合会会員は、402女性会等（加入率：93.9%）

平成23年3月現在

ブロック名 (設置数・率)	都道府県名 (会議所数)	女性会等設置商工会議所(429)		女性会等未設置 商工会議所(85)
		全商女性連会員女性会等(402)	全商女性連非会員 女性会等(27)	
北海道 (20/42) (47.6%)	北海道 (42)	函館、小樽、札幌、旭川、釧路、帯広、北見、根室、滝川、稚内、森、富良野、遠軽、江別、浦河、苫小牧、千歳、登別、恵庭、石狩(20)		室蘭、岩見沢、留萌、網走、深川、栗山、美唄、砂川、紋別、士別、名寄、倶知安、芦別、夕張、美幌、歌志内、赤平、伊達、留辺蘂、岩内、余市、上砂川(22)
東北 (45/45) (100%)	青森 (7)	青森、弘前、八戸、十和田、黒石、五所川原、むつ(7)		
	岩手 (9)	盛岡、釜石、一関、宮古、花巻、奥州、北上、大船渡、久慈(9)		
	宮城 (6)	仙台、塩釜、石巻、気仙沼、古川、白石(6)		
	秋田 (6)	秋田、能代、大館、横手、湯沢、大曲(6)		
	山形 (7)	山形、酒田、鶴岡、米沢、新庄、長井、天童(7)		
	福島 (10)	福島、郡山、会津若松、いわき、白河、原町、会津喜多方、相馬、須賀川、二本松(10)		
北陸 信越 (43/49) (87.7%)	新潟 (16)	新潟、新発田、新津、小千谷、加茂、五泉(6)	上越、長岡、柏崎、十日町(4)	三条、燕、糸魚川、村上、新井、亀田(6)
	富山 (8)	富山、高岡、氷見、射水、魚津、砺波、滑川、黒部(8)		
	石川 (7)	金沢、小松、七尾、輪島、加賀、珠洲、白山(7)		

ブロック名 (設置数・率)	都道府県名 (会議所数)	女性会等設置商工会議所(429)		女性会等未設置 商工会議所(85)
		全商女性連会員女性会等(402)	全商女性連非会員 女性会等(27)	
	長野 (18)	上田、長野、松本、飯田、岡谷、諏訪、 下諏訪、須坂、伊那、塩尻、小諸、 中野、駒ヶ根、大町、茅野、佐久、飯山、 千曲(18)		
関東 (81/102) (79.4%)	茨城 (8)	水戸、土浦、古河、日立、石岡、下館、 結城、ひたちなか(8)		
	栃木(9)	宇都宮、足利、小山、日光(4)	大田原(1)	栃木、鹿沼、佐野、 真岡(4)
	群馬 (10)	前橋、桐生、伊勢崎、沼田、富岡、渋川、 藤岡(7)	太田(1)	高崎、館林(2)
	埼玉 (15)	川越、川口、熊谷、さいたま、本庄、 所沢、上尾、狭山、草加、春日部(10)		秩父、行田、深谷、蕨、飯能 (5)
	千葉 (21)	銚子、千葉、船橋、木更津、市川、松戸、 佐原、茂原、野田、館山、八街、東金、柏、 市原、習志野、成田、佐倉、八千代、 浦安、君津、 流山 (21)		
	東京(8)	東京、武蔵野、町田(3)		八王子、青梅、立川、 むさし府中、多摩(5)
	神奈川 (14)	横浜、横須賀、川崎、小田原箱根、 平塚、藤沢、茅ヶ崎、秦野、相模原、 海老名(10)	厚木、大和(2)	鎌倉、三浦(2)
	山梨 (2)	甲府(1)	富士吉田(1)	
静岡 (15)	静岡、浜松、沼津、三島、富士宮、富士、 熱海、藤枝、袋井(9)	磐田、島田、焼津 (3)	下田、伊東、掛川(3)	
東海 (39/49) (79.6%)	岐阜 (15)	岐阜、大垣、高山、関、美濃、 恵那、各務原、美濃加茂、可児(9)		多治見、中津川、神岡、 土岐、瑞浪、羽島(6)
	愛知 (22)	名古屋、岡崎、豊橋、瀬戸、豊川、刈谷、 豊田、安城、西尾、津島、春日井、江南、 小牧、犬山、東海、大府(16)	半田、一宮、稲沢 (3)	蒲郡、碧南、常滑(3)
	三重 (12)	四日市、津、伊勢、鈴鹿、上野、亀山、 尾鷲、名張、鳥羽、熊野(10)	桑名 (1)	松阪(1)
近畿 (64/71) (90.1%)	福井 (7)	福井、敦賀、武生、大野、勝山、鯖江(6)	小浜(1)	
	滋賀 (7)	大津、長浜、彦根、近江八幡、八日市、草 津、守山(7)		
	京都 (8)	京都、舞鶴、福知山、綾部、宇治、宮津、 亀岡、城陽(8)		
	大阪 (20)	大阪、堺、泉大津、高槻、貝塚、泉佐野、 北大阪、守口門真、箕面、和泉(10)	東大阪、茨木、 池田、高石、大東 (5)	岸和田、吹田、八尾、豊中、 松原(5)

ブロック名 (設置数・率)	都道府県名 (会議所数)	女性会等設置商工会議所(429)		女性会等未設置 商工会議所(85)
		全商女性連会員女性会等(402)	全商女性連非会員 女性会等(27)	
	兵庫(18)	神戸、姫路、尼崎、明石、西宮、伊丹、西脇、相生、三木、洲本、豊岡、高砂、龍野、加古川、加西、宝塚(16)	赤穂(1)	小野(1)
	奈良(4)	奈良、大和高田(2)	生駒、橿原(2)	
	和歌山(7)	和歌山、海南、田辺、新宮、橋本、紀州有田(6)		御坊(1)
	中国 (45/51) (88.2%)	鳥取 (4)	鳥取、米子、倉吉、境港(4)	
	島根 (8)	松江、出雲、平田、益田、大田、江津(6)		浜田、安来(2)
	岡山 (12)	岡山、倉敷、津山、玉島、玉野、児島、笠岡、井原、備前、高梁、新見(11)	総社(1)	
	広島 (13)	広島、尾道、福山、三原、府中、三次、竹原、東広島、廿日市(9)		呉、庄原、大竹、因島(4)
	山口(14)	下関、宇部、山口、防府、徳山、下松、萩、岩国、山陽、長門、光、小野田、柳井、新南陽(14)		
四国 (27/27) (100%)	徳島 (6)	徳島、鳴門、小松島、吉野川、阿波池田、阿南(6)		
	香川 (6)	高松、丸亀、坂出、観音寺、多度津、善通寺(6)		
	愛媛 (9)	松山、宇和島、今治、八幡浜、新居浜、四国中央、西条、伊予、大洲(9)		
	高知 (6)	高知、中村、安芸、須崎、宿毛、土佐清水(6)		
九州 (65/78) (83.3%)	福岡(19)	福岡、久留米、北九州、飯塚、直方、八女、田川、柳川、豊前、行橋、嘉麻、筑後、宮若(13)		大牟田、苅田、大川、豊前川崎、朝倉、中間(6)
	佐賀(8)	佐賀、唐津、伊万里、鳥栖、有田、小城、武雄、鹿島(8)		
	長崎 (8)	長崎、佐世保、島原、諫早、大村、福江、平戸(7)	松浦(1)	
	熊本(9)	熊本、人吉、本渡、山鹿(4)		八代、荒尾、水俣、玉名、牛深(5)
	大分 (10)	別府、大分、中津、日田、佐伯、津久見、豊後高田、竹田、宇佐(9)		臼杵(1)
	宮崎 (9)	都城、宮崎、延岡、日向、高鍋、日南、小林、串間(8)		西都(1)
	鹿児島 (11)	鹿児島、川内、鹿屋、枕崎、阿久根、奄美大島、南さつま、出水、指宿、いちき串木野、霧島(11)		
	沖縄 (4)	那覇、沖縄、宮古島、浦添(4)		

(2)役員 (平成23年3月31日現在)

会長	吉川 稲美	東京	商工会議所	女性会	会長
名誉会長	小泉 清子	東京	商工会議所	女性会	名誉会長
〃	齋藤 朝子	東京	商工会議所	女性会	名誉会長
特別顧問	尾崎 公子	大阪	商工会議所	女性会	名誉会長
副会長	上西 美智子	大阪	商工会議所	女性会	会長
〃	加藤 あつこ	名古屋	商工会議所	女性会	会長
〃	河原 隆子	横浜	商工会議所	女性会	会長
〃	岡野 路子	京都	商工会議所	女性会	会長
常任理事	池上 喜重子	札幌	商工会議所	女性会	会長
〃	平賀 ノブ	仙台	商工会議所	女性会	会長
〃	安田 純代	千葉	商工会議所	女性会	会長
〃	井上 象英	東京	商工会議所	女性会	副会長
〃	畠山 笑美子	東京	商工会議所	女性会	副会長
〃	池上 淳子	大阪	商工会議所	女性会	副会長
〃	藤浪 芳子	神戸	商工会議所	女性経営者倶楽部	会長
〃	高木 彬子	広島	商工会議所	女性会	会長
〃	吉岡 和子	高松	商工会議所	女性会	会長
〃	山本 千鶴子	福岡	商工会議所	女性会	会長
監事	深澤 壽子	川崎	商工会議所	女性会	会長
〃	深町 宏子	北九州	商工会議所	女性会	会長
理事	小谷 真知子	旭川	商工会議所	女性会	会長
〃	元木 篤子	青森	商工会議所	女性会	会長
〃	林 晶子	盛岡	商工会議所	女性会	会長
〃	西村 悠子	秋田	商工会議所	女性会	会長
〃	高橋 壽子	山形	商工会議所	女性会	会長
〃	和合 アヤ子	福島	商工会議所	女性会	会長
〃	竹林 昭代	新潟	商工会議所	女性会	会長
〃	梅田 ひろ美	富山	商工会議所	女性会	会長
〃	吉田 文子	加賀	商工会議所	女性会	会長
〃	室賀 サダ子	長野	商工会議所	女性会	会長
〃	袴塚 禮子	水戸	商工会議所	女性会	会長
〃	福田 泰子	宇都宮	商工会議所	女性部	会長
〃	楯 政江	前橋	商工会議所	女性会	会長
〃	金杉 ヨシ子	草加	商工会議所	女性会	会長
〃	千葉 七枝	横浜	商工会議所	女性会	副会長
〃	鈴木 智恵子	小田原箱根	商工会議所	女性会	会長
〃	伊藤 洽子	甲府	商工会議所	女性会	会長
〃	松岡 仁代	静岡	商工会議所	女性会	会長
〃	早川 美智子	岐阜	商工会議所	女性会	会長
〃	井上 也子	名古屋	商工会議所	女性会	副会長
〃	橋本 陽子	津	商工会議所	女性会	会長
〃	大谷 君枝	福井	商工会議所	女性会	会長
〃	遠藤 糸子	大津	商工会議所	女性会	会長

理事	松井 悦子	京都	商工会議所	女性会	副会長
〃	尼崎 慶子	大阪	商工会議所	女性会	副会長
〃	中村 美哉子	奈良	商工会議所	女性会	会長
〃	島 和代	和歌山	商工会議所	女性会	会長
〃	常田 明美	鳥取	商工会議所	女性会	会長
〃	野津 寛美	米子	商工会議所	女性会	会長
〃	西川 房	松江	商工会議所	女性会	会長
〃	川口 正子	岡山	商工会議所	女性会	会長
〃	藤原 登世子	福山	商工会議所	女性会	会長
〃	友田 幸	下関	商工会議所	女性会	会長
〃	高橋 信子	徳島	商工会議所	女性会	会長
〃	久保 素子	松山	商工会議所	女性会	会長
〃	古谷 純代	高知	商工会議所	女性会	会長
〃	平田 総子	飯塚	商工会議所	女性会	会長
〃	古賀 トシ子	佐賀	商工会議所	女性会	会長
〃	井石 八千代	長崎	商工会議所	女性会	会長
〃	岡本 明子	熊本	商工会議所	女性会	会長
〃	梅野 朋子	別府	商工会議所	女性会	会長
〃	今川 敦子	大分	商工会議所	女性会	会長
〃	高柳 節子	宮崎	商工会議所	女性会	会長
〃	宮之原 清子	鹿児島	商工会議所	女性会	会長
〃	大城 美智子	那覇	商工会議所	女性会	会長

(任期：平成22年11月18日～平成25年10月31日)

(3) 委員会 (平成23年3月31日現在)

○総務委員会 (委員総数 18名)

委員長	上西 美智子	大阪	商工会議所	女性会	会長
副委員長	平賀 ノブ	仙台	商工会議所	女性会	会長
〃	山本 千鶴子	福岡	商工会議所	女性会	会長

○政策委員会 (委員総数 16名)

委員長	河原 隆子	横浜	商工会議所	女性会	会長
副委員長	畠山 笑美子	東京	商工会議所	女性会	副会長
〃	高木 彬子	広島	商工会議所	女性会	会長

○広報委員会 (委員総数 12名)

委員長	岡野 路子	京都	商工会議所	女性会	会長
副委員長	池上 喜重子	札幌	商工会議所	女性会	会長
〃	藤浪 芳子	神戸	商工会議所	女性経営者倶楽部	会長

○企画調査委員会 (委員総数 13名)

委員長	加藤 あつこ	名古屋	商工会議所	女性会	会長
副委員長	井上 象英	東京	商工会議所	女性会	副会長
〃	池上 淳子	大阪	商工会議所	女性会	副会長
〃	吉岡 和子	高松	商工会議所	女性会	会長

2. 会 議

(1) 全国大会

○第42回宮崎全国大会

日 時：平成22年10月16日（土）9：30～11：30

場 所：ワールドコンベンションセンターサミット（宮崎県宮崎市）

出席者：約2,500名（286女性会等）

次 第：（1）開会

（2）全国商工会議所女性会連合会旗入場

（3）国歌斉唱

（4）「商工会議所女性会の歌」斉唱

（5）「商工会議所女性会活動指針」唱和

（6）物故者への黙祷

（7）主催者挨拶

全国商工会議所女性会連合会 会長 吉川 稲美 氏

日本商工会議所 会頭 岡村 正 氏

宮崎県商工会議所女性会連合会 会長 高柳 節子 氏

社団法人宮崎県商工会議所連合会 会頭職務代行者 副会頭 清本 英男 氏

（8）来賓挨拶

内閣総理大臣メッセージ

宮崎県知事 東国原 英夫 氏

宮崎市長 戸敷 正 氏

経済産業省 九州経済産業局長 滝本 徹 氏

（9）来賓紹介

（10）役員紹介

（11）出席女性会紹介

（12）第9回女性起業家大賞授賞式

（13）全国商工会議所女性会連合会表彰授与式

（14）宮崎県における口蹄疫被害に対する義援金の贈呈

（15）次回（第43回）全国大会について

（16）次回開催地女性会への全国商工会議所女性会連合会旗引渡し

（17）閉会

概 要

冒頭、主催者を代表して、吉川会長は、「本全国大会がこの度の口蹄疫問題で多大な被害を受けた宮崎県内の方々への励ましに繋がることが出来たら嬉しい。私たち多くの中小企業を取り巻く環境は、急激な円高、デフレの長期化による仕事不足、低価格競争など、依然厳しい経営環境下であり、先行き不透明な不安な材料ばかりだが、宮崎は神話・伝説の里であり、日本の原点とも言われる。競争ばかりの社会に疲れてしまった現代人の学ぶべきヒントが、この豊かな自然の中に、数多く生きていると思う。ここ宮崎の地で人間の原点「命の使い方」を考え、この転換期の時を共に越えて参りましょう」と参加者に呼びかけた。

次に挨拶した日本商工会議所の岡村会頭は、菅内閣に対して景気対策の迅速な実施、「新成長戦略」の早期着手、円高対策の早急な実行などを強く求めるとともに、引き続き、政府・国会に対し、一致協力して、スピード感を持って、補正予算の早期成立をはじめ中小企業や地域が元気になる政策を、果敢に実行していただくよう、強く働きかけていくと述べた。そのような中で、今こそ、全国515の商工会議所がより一層連携し、中小企業や地域の活力強化に向け、商工会議所の使命・役割を果たしていかなければならないと強調した。女性会の皆様には、個々に光る感性を活かしながら、柔軟な発想力と行動力を存分に発揮され、商工会議所活動に、新たな活力を与えていただきたい。さらに、本大会を契機に、交流の輪を広げ、女性の皆様が一層活躍できる環境整備に向け、女性起業家表彰やエコ活動をはじめ、様々な事業を活発に展開されますよう、心から期待しているとエールを送った。

引き続き、開催地である宮崎県商工会議所連合会の会頭職務代行者の清本副会頭と宮崎県商工会議所女性会連合会の高柳会長が歓迎の挨拶を述べた。次に、来賓挨拶として、滝本九州経済産業局長、渡邊商工観光労働部長、戸敷市長が祝辞を述べられた。

その後、「第9回女性起業家大賞」の表彰式が行われ、最優秀賞（日本商工会議所会頭賞）を受賞された阪本恵子さん（株式会社ビッグバイオ代表取締役）、および優秀賞（全商女性連会長賞）をスタートアップ部門で受賞された大塚玲奈さん（株式会社エコトワザ代表取締役社長）、グロース部門で受賞された柳生美江さん（株式会社プチファーマシスト代表取締役）に、それぞれ表彰状と副賞が贈られた。

続いて行われた「全商女性連表彰式」では、特別功労者22人、会員増強など組織強化に取り組んだ11女性会等が表彰された。また、平成20年度から新たに行動する女性会の積極的な展開を図るため、個として光り、他の範となる事業や活動をしている女性会の表彰を行っている中、今年度の最優秀賞（日本商工会議所会頭賞）には、酒田（山形県）女性会が輝いた。江戸時代から酒田市に伝わる傘の下に布製の和細工をつるす「傘福」を同会25周年記念事業として復活。この「つるし飾り」がご縁で静岡県東伊豆町稲取の「雛のつるし飾り」、福岡県柳川市の「さげもん」と交流を深め「日本三大つるし飾りサミット」を開催し、県内外へ酒田情報を発信。「傘福」を通じた次世代の子供たちへの地域文化の伝承や地域活性化、広域観光連携の取り組みが高く評価された。

優秀賞（全商女性連会長賞）には、四日市（三重県）女性部（合唱部活動）と日向（宮崎県）女性会（廃油で作ったエコキャンドルの作製・点灯）が表彰され、さらに、大館（秋田県）女性会と守口門真（大阪府）女性会、福山（広島県）女性会は会長特別賞に輝いた。

そして、CCIスクエア（商工会議所イントラネット）7月9日付全商女性連発第24号でご連絡した宮崎県口蹄疫被害に関する義援金募金について皆様からのご芳志、4,868,000円を吉川会長から高柳会長へ贈呈した。高柳会長からは、「皆様からいただいた多くの貴重な浄財を大切に使用させていただきます。ありがとうございました」とお礼が述べられた。

最後に、次の開催地である浜松商工会議所女性会に連合会旗が引き渡され、全国大会を終了した（次回は平成23年10月6日（木）～7日（金）アクトシティ浜松（静岡県浜松市）で全国大会を開催）。

また、全国大会終了後、株式会社オリエンタルランド取締役常務執行役員で株式会社ミリアルリゾートホテルズ代表取締役社長 高野由美子氏による『鐘が鳴り響く瞬間』～ディズニーとともに30年～と題した記念講演会が行われた。

また、全商女性連が環境問題や教育問題を重点事業として取り組む中、小さな一歩が大きくなうねりとなるように、まずは自分達が具体的に行動していこうと、懇親会に「マイ箸」をご持参していただくよう会員の皆様と呼び掛け実現。「マイ箸」でいただく地元料理は一段と美味しく、会員同士が交流を深める機会にもなった。

（2）理事会

第1回

日 時：平成22年6月29日（火）17:00～18:00

場 所：キャリアック 第11・12研修室（静岡県浜松市）

出席者：73名

- 議 事：（1）平成21年度事業報告書（案）および収支決算（案）について
（2）平成22年度委員会活動について
（3）第9回女性起業家大賞応募状況について
（4）第42回全国商工会議所女性会連合会宮崎全国大会について
（5）宮崎県での口蹄疫問題に対する対応について
（6）平成25年度以降の総会・全国大会開催地について
（7）その他

第2回

日 時：平成22年10月15日（金）15:00～16:00

場 所：ワールドコンベンションセンターサミット 3階 瑞洋（宮崎県宮崎市）

出席者：95名

- 議 事：(1) 平成22年度全商女性連表彰被表彰者（案）について
(2) 第9回「女性起業家大賞」受賞者について
(3) 第42回全商女性連宮崎全国大会について
(4) その他

第3回

日 時：平成23年2月21日（月）16:00～16:50

場 所：東京商工会議所 特別会議室A B（東京都千代田区）

出席者：79名

- 議 事：(1) 第20期委員長、副委員長および委員の委嘱（案）について
(2) 平成23年度事業活動計画（案）および収支予算（案）について
(3) 平成23年度の委員会活動計画（案）について
(4) 第42回全商女性連宮崎全国大会の報告について
(5) 第43回全商女性連浜松全国大会の開催日程について
(6) 平成26年度の総会・全国大会開催地の再募集について
(7) 全商女性連未加入女性会への対応について
(8) その他

(3) 常任理事会

第1回

日 時：平成22年6月29日（火）14:00～15:00

場 所：キャリアック 第10研修室（静岡県浜松市）

出席者：23名

- 議 事：(1) 平成21年度事業報告書（案）および収支決算（案）について
(2) 第42回全国商工会議所女性会連合会宮崎全国大会について
(3) 宮崎県での口蹄疫問題に対する対応について
(4) 平成25年度以降の総会・全国大会開催地について
(5) その他

第2回

日 時：平成22年10月15日（金）13:00～14:30

場 所：ワールドコンベンションセンターサミット 3階 海峰（宮崎県宮崎市）

出席者：24名

- 議 事：(1) 平成22年度全商女性連表彰被表彰者（案）について
(2) 第9回「女性起業家大賞」受賞者について
(3) 第42回全商女性連宮崎全国大会について
(4) その他

第3回

日 時：平成23年2月21日（月）15:00～15:50

場 所：日本商工会議所 会議室A（東京商工会議所ビル6階）

出席者：22名

- 議 事：(1) 第20期委員長、副委員長および委員の委嘱（案）について
(2) 平成23年度事業活動計画（案）および収支予算（案）について
(3) 平成23年度の委員会活動計画（案）について
(4) 第42回全商女性連宮崎全国大会の報告について
(5) 第43回全商女性連浜松全国大会の開催日程について
(6) 平成26年度の総会・全国大会開催地の再募集について

- (7) 全商女性連未加入女性会への対応について
- (8) その他

(4) 会長・副会長会議

第1回

日 時：平成22年7月22日（木） 12:00～14:00
場 所：日本商工会議所 会議室A（東京商工会議所ビル6階）
出席者：10名
議 事：（1）商工会議所女性会表彰の審査について
（2）その他

(5) 監事会

日 時：平成22年6月29日（火） 14:30～15:00
場 所：キャリアック 第8研修室（静岡県浜松市）
出席者：5名
議 事：（1）平成21年度事業報告書（案）・同収支決算（案）の監査について

(6) 委員会

<総務>

第1回

日 時：平成22年6月29日（火） 15:30～16:30
場 所：キャリアック 第2研修室（静岡県浜松市）
出席者：20名
議 事：（1）平成22年度総務委員会活動計画について
（2）平成21年度事業報告書（案）および収支決算（案）について
（3）平成25年度以降の総会・全国大会開催地（案）について
（4）その他

<政策>

第1回

日 時：平成22年6月29日（火） 15:30～16:30
場 所：キャリアック 第9研修室（静岡県浜松市）
出席者：23名
議 事：（1）平成22年度政策委員会活動計画について
（2）環境・エネルギー問題への対応について
（3）教育改革について
（3）その他

<広報>

第1回

日 時：平成22年6月29日（火） 15:30～16:30
場 所：キャリアック 第3研修室（静岡県浜松市）
出席者：15名
議 事：（1）平成22年度広報委員会活動計画について
（2）商工会議所女性会の今後の周知・広報活動について
（3）その他

＜企画調査＞

第1回

日 時：平成22年6月29日（火）15:30～16:30

場 所：キャリアック 第4研修室（静岡県浜松市）

出席者：15名

- 議 事：（1）平成22年度企画調査委員会活動計画について
（2）女性の創業支援について
（3）女性起業家大賞について
（4）その他

＜第2回総務・第2回政策・第2回広報・第2回企画調査合同委員会＞

日 時：平成23年2月21日（月）17:00～18:00

場 所：東京商工会議所 特別会議室A B（東京都千代田区）

議 事：講演 作家・元NHKエグゼクティブプロデューサー 今井 彰 氏

（7）その他会議

＜第9回「女性起業家大賞」本審査会＞

日 時：平成22年8月23日（月）12:00～15:00

場 所：日本商工会議所 会議室A（東京商工会議所ビル6階）

出席者：14名

- 議 事：（1）「第9回女性起業家大賞」の応募状況について
（2）審査委員の採点結果と受賞者（案）について
（3）審査（意見交換）
（4）受賞者決定
（5）各審査委員による所感

3. 事業

（1）組織運営の強化

①全商女性連未加入女性会への加入：流山商工会議所女性会（4月）（千葉県）

②商工会議所同士による合併：静岡と清水商工会議所（静岡県）が合併（4月）、ならびに佐世保と北松商工会議所（長崎県）が合併（11月）したことに伴い、女性会も合併

加入女性会数：402 女性会等

③表彰：

「全国商工会議所女性会連合会表彰規則」に基づき、以下のとおり表彰を行った。

「第2条特別功労者表彰」22名、「第3条第1項組織強化（会員増強）表彰」11女性会、「第3条第2項「個として光る」事業活動表彰」6女性会には、10月16日に開催した宮崎全国大会で表彰状を授与した。
また、「第4条各地女性会の活動に功労」21名、ならびに「第5条第2項各地女性会会員の範となる事業展開等に功労」（1名）は、全商女性連会長と各地女性会会長との連名表彰であるため、各地女性会で表彰状を授与した。

【第2条 特別功労者表彰】22名（敬称略）

札幌	商工会議所女性会	前副会長	八木 宏子
釧路	商工会議所女性会	前会長	西野 幸子
五所川原	商工会議所女性会	会長	原 芳江
釜石	商工会議所女性会	前会長	佐々木 暁美
北上	商工会議所女性会	前会長	高田 真由美
仙台	商工会議所女性会	会長	平賀 ノブ

新庄	商工会議所女性会	前会長	近岡 初世
会津若松	商工会議所女性会	前会長	中島 昭子
射水	商工会議所女性会	前副会長	安田 祥子
宇都宮	商工会議所女性部	前副会長	今井 英美子
富岡	商工会議所女性会	前会長	吉田 英子
横浜	商工会議所女性会	前会長	秋山 桂子
静岡	商工会議所女性会	前会長	長谷川 令子
富士宮	商工会議所女性会	前会長	小野田 巧
名古屋	商工会議所女性会	前副会長	西野 佐和子
岡山	商工会議所女性会	前会長	江尻 博子
倉敷	商工会議所女性会	前会長	榊原 久美子
高梁	商工会議所女性会	前副会長	西井 孝子
多度津	商工会議所女性会	前会長	伊原 佳子
今治	商工会議所女性会	副会長	広瀬 靖子
土佐清水	商工会議所女性会	前会長	弘瀬 満子
浦添	商工会議所女性会	前会長	宮良 公子

【第3条第1項 組織強化表彰】 11 女性会

五所川原商工会議所女性会
 奥州商工会議所女性会
 射水商工会議所女性会
 藤枝商工会議所女性会
 綾部商工会議所女性会
 堺商工会議所女性会
 泉大津商工会議所女性会
 阿南商工会議所女性会
 竹田商工会議所女性会
 串間商工会議所女性会
 出水商工会議所女性会

【第3条第2項 事業活動「個として光る」事業表彰】 6 女性会

最優秀賞	酒田商工会議所女性会	「傘福」(かさふく)
優秀賞	四日市商工会議所女性部	合唱部活動
優秀賞	日向商工会議所女性会	廃油で作ったエコキャンドルの作製・点灯
会長特別賞	大館商工会議所女性会	幼稚園や保育園等への寄贈
会長特別賞	守口門真商工会議所女性会	防犯啓発活動
会長特別賞	福山商工会議所女性会	福山ばら祭協賛事業「サイコロコロコロゲーム」

【第4条 各地女性会の活動に功労】 21 名 (敬称略)

五所川原商工会議所女性会	副会長	武井 厚子
五所川原商工会議所女性会	理事	荒関 勝
五所川原商工会議所女性会	監事	関 順子

五所川原商工会議所女性会	監事	平山 節子
会津若松商工会議所女性会	元理事	有賀 徳子
会津若松商工会議所女性会	元理事	新城 伊代子
東京商工会議所女性会	常任理事	市瀬 優子
東京商工会議所女性会	常任理事	山口 玲子
東京商工会議所女性会	常任理事	若林 和子
東京商工会議所女性会	理事	安達 昭子
東京商工会議所女性会	理事	須永 明美
東京商工会議所女性会	理事	藤沢 薫
名古屋商工会議所女性会	理事	尾関 淑子
名古屋商工会議所女性会	理事	中井 純子
名古屋商工会議所女性会	理事	大岩 美智子
名古屋商工会議所女性会	元理事	浅野 和子
名古屋商工会議所女性会	元理事	加藤 明子
名古屋商工会議所女性会	元理事	田島 美知子
名古屋商工会議所女性会	元理事	近藤 美保香
松山商工会議所女性会	元副会長	奥村 時雨
飯塚商工会議所女性会	監事	大城 美津子

【第5条第2項 各地女性会会員の範となる事業展開等に功労】 1名（敬称略）

宇和島商工会議所女性会 会員 大岩 良子

（2）女性起業家の支援

わが国の経済活力を強化していくために、柔軟性と機動性を持つ女性の社会への積極的な参画が期待されており、創業という観点からも女性企業家が担う社会的役割は非常に大きなものとなってきている。

こうした状況に鑑み、女性の視点で、革新的・創造的な創業や経営を行い、事業を成功させている女性起業家を顕彰し奨励・支援することを目的として、「第9回女性起業家大賞」を実施した。受賞者は、以下のとおり。

【第9回女性起業家大賞受賞者】

◆最優秀賞（日本商工会議所会頭賞）1名

阪本 恵子 氏

株式会社ビッグバイオ 代表取締役

微生物を利用した生活関連商品の研究、開発及び製造

<スタートアップ部門（創業5年未満）>

◆優秀賞（全国商工会議所女性会連合会会長賞）1名

大塚 玲奈 氏

株式会社エコトワザ 代表取締役社長

～日本ならではの「エコと技」を世界に広めるお手伝い～

◆奨励賞（全国商工会議所女性会連合会企画調査委員長賞）2名

石田 友子 氏

愛心援助サービス株式会社2人3脚 代表取締役

介護保険事業、地域密着型介護保険事業、グループホーム、小規模多機能型居宅介護

中村 文妃子 氏

株式会社マミードルチェ 代表取締役

卵類・乳類を一切使用しないパン・焼菓子・生菓子製造、食物アレルギーや健康調理のコンサルティング事業

◆特別賞（『女性起業家大賞』審査委員会委員長賞）2名

乾 由香 氏

有限会社ナシクニナイサアーカーケアネット 代表取締役

介護保険一居宅介護支援、予防訪問、訪問介護サービスなど

佐伯 明香 氏

有限会社阿蘇デザインファーム 代表取締役

農産物生産販売（主に雑穀米、古代米）、体験農園、田んぼのオーナー制実施

＜グロース部門（創業5年以上10年未満）＞

◆優秀賞（全国商工会議所女性会連合会会長賞）1名

柳生 美江 氏

株式会社プチファーマシスト 代表取締役

調剤薬局の運営（商業・医薬品）

◆奨励賞（全国商工会議所女性会連合会企画調査委員長賞）1名

肥塚 由紀子 氏

株式会社アライブ・アンド・キッキング 代表取締役

ガイド付自転車ツアーの運営

④「女性起業家支援～女性の輪を広げよう～」への募金：

10月16日に開催した第42回全商女性連宮崎全国大会において、「女性起業家支援基金～女性の輪を広げよう～」への募金を募ったところ、趣旨にご賛同いただいた方々から、合計539,775円の寄附金を頂戴した。

（3）地球温暖化問題への対応

全商女性連が環境問題や教育問題を重点事業として取り組む中、小さな一歩が大きなうねりとなるように、まずは自分達が具体的に行動していこうと、第42回宮崎全国大会の懇親会には「マイ箸」をご持参していただくよう会員の皆様に呼び掛け実現。

また、小学生に環境問題について考える機会を提供し、併せて、その家族、ひいては広く国民全体が「環境・エネルギー問題」に対する認識を深め、国民の問題解決に向けた行動を促すため、各地女性会（連合会）が実施する作文・絵画コンクールに対し、表彰状を贈呈した。なお、平成19年度から、日商会頭・各地商工会議所会頭連名賞が設置されている。

（贈呈女性会数12カ所）

＜作文部門＞ 日商会頭・各地商工会議所会頭連名賞0点 全商女性連会長・単会女性会会長連名賞3点

＜絵画部門＞ 日商会頭・各地商工会議所会頭連名賞10点 全商女性連会長・単会女性会会長連名賞29点

（4）教育再生への取り組みと身近な子育て応援活動の推進

日商月刊誌「石垣」で婚活事業やインターンシップ事業などについて事例紹介をした。また、日商教育専門委員会に参画した。

（5）広報活動の強化と交流の促進

女性会に対する理解の促進、単会の組織強化に寄与するため、「商工会議所女性会パンフレット」を作成し頒布（実績108カ所、8,103冊）するとともに、女性会活動の活性化を図るため、日本商工会議所が発行する「石垣（月刊誌）」「会議所ニュース（旬刊紙）」への記事掲載等を通じて、各地女性会活動の広報に取り組んだ。

(6) 政策提言活動への参画

日本商工会議所の政策提言活動において、女性経営者の視点・意見を発信するため、専門委員会（経済法規、観光、中小企業政策、環境、社会保障、教育）に参画した。

(7) がん・生活習慣病等の予防に関する啓発活動の支援

第42回全商女性連宮崎全国大会のパンフレット、理事会封筒、平成22年度パンフレットにがん・生活習慣病等の予防に関する啓発活動の一環として、所定の統一クレジット記載の勸奨をした。

(8) 東日本大震災への支援

3月17日開催の「東北関東大震災への対応と支援のための第113回通常会員総会」において、「東北関東大震災への対応と支援について」を全会一致で決議し、被災者および被災地商工会議所の復旧・再建を力強く支援するため、全国の商工会議所、青年部、女性会が連携して、「東北関東大震災義援金募金」を行うこととなった。

その際、商工会議所、青年部、女性会の立場から支援表明を行い、女性会の代表として、吉川会長の代理出席をした河原副会長（横浜・会長）が、①義援金募金を募集する、②会社・家庭において節電を徹底することを、当面の対応として発表した。

そこで、全商女性連では被災地商工会議所女性会に対する義援金募金を、1口1,000円で募ることとなり、3月22日から募集を開始した。全国402の女性会、24,000人の会員と一丸となって、被災地女性会を共生・調和の精神で支援を継続していく。

以 上